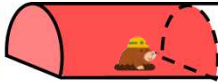


とんねる日和

能代河川国道事務所
第5号
2019.09.13

十五夜の季節となりましたね。
綺麗な月を眺めてお団子をほおばりながら、
1年の健康を祈りたいと思います♪
それでは今日も、絶好の「とんねる日和」__。

掘りすす
メーター



9月13日時点 195 m

小繫トンネル 全長1,153m

現場探索日記



↑しっかりとお酒も供えられていますね

「化粧木(けしょうぎ)」ってな～に??

以前から気になっていましたが、トンネルの入口上部に木が置かれているのは皆さんご存じですか?これは「化粧木(けしょうぎ)」と言って、トンネル工事での安全を祈願するために設置されています。形は伊勢神宮御本殿の屋根を模倣しており、化粧木の右側根元部には天照大神(太陽神の女神)、左側木先部にはウガヤフキアエズの命(神武天皇の父親)が祀られるとされています。

トンネル入口に岩盤が崩れないように支保工を施し、土のうを積み重ね、その上に木で固定をしています。長さは、三尺六寸分=1.2mの反りのある太い松やヒノキを横にして、両端が角のように加工して飾られています。昔は、起工式(安全祈願祭)と同様に坑口付け儀式として飾り付けをし神主を呼び、祝詞と司祭をしていましたが、今は略式の場合が多いのは、トンネルの工法等が理由とされています。

そして、化粧木の手前に何かを置いているのに気がつきました。これはお供え物のお酒で、お酒の他にも、塩、米などをお供えすることもあります。

小繫トンネルでは、この化粧木をトンネル掘削前に作業員の皆さんの手でお供えしました。工事が安全に進められることを願っています。

掘りすす
メーター
384人

現在までのトンネル工事等
への延べ見学者数です。

一編集後記一

今号は、現場探索日記として、「化粧木」を記事に取り上げました。
現場にはまだまだ知らない事がたくさんありそうです…。
次号も気になる現場のアレコレを取り上げていきたいと思えます!
それでは明日もトンネル日和♪